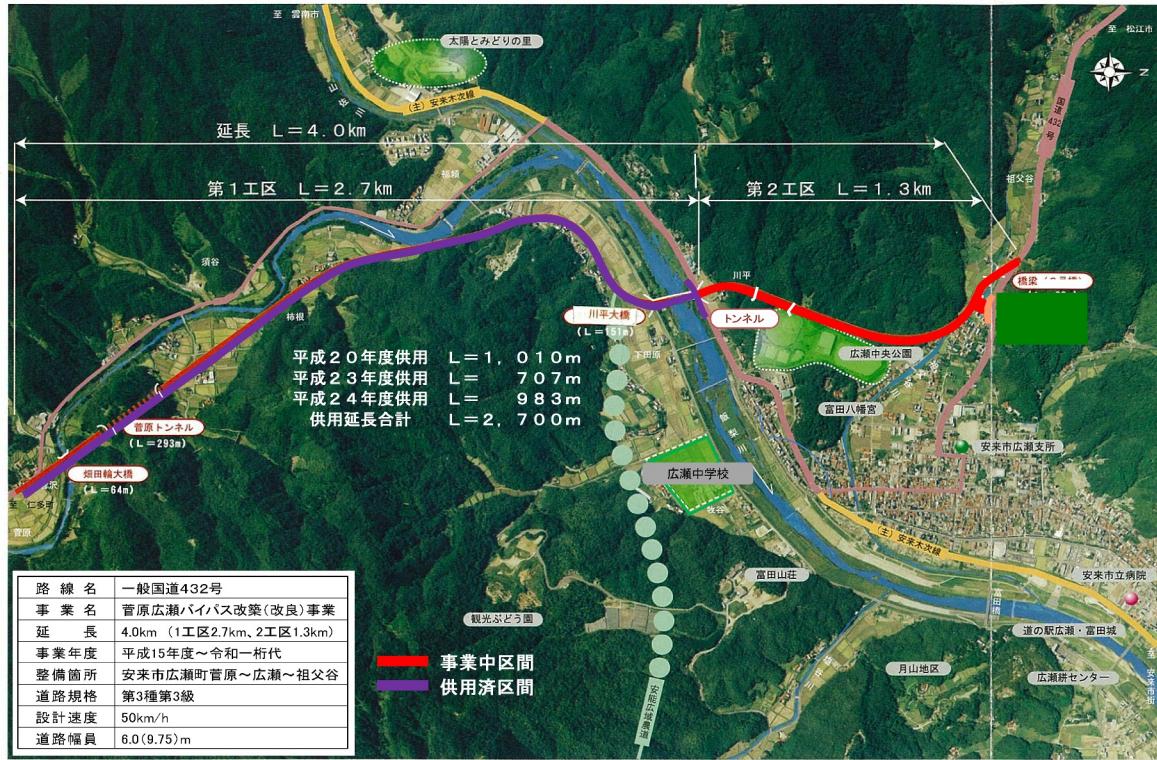


便利な生活、観光振興、産業・地域発展へ「夢」は広がる。一般国道432号菅原広瀬バイパス

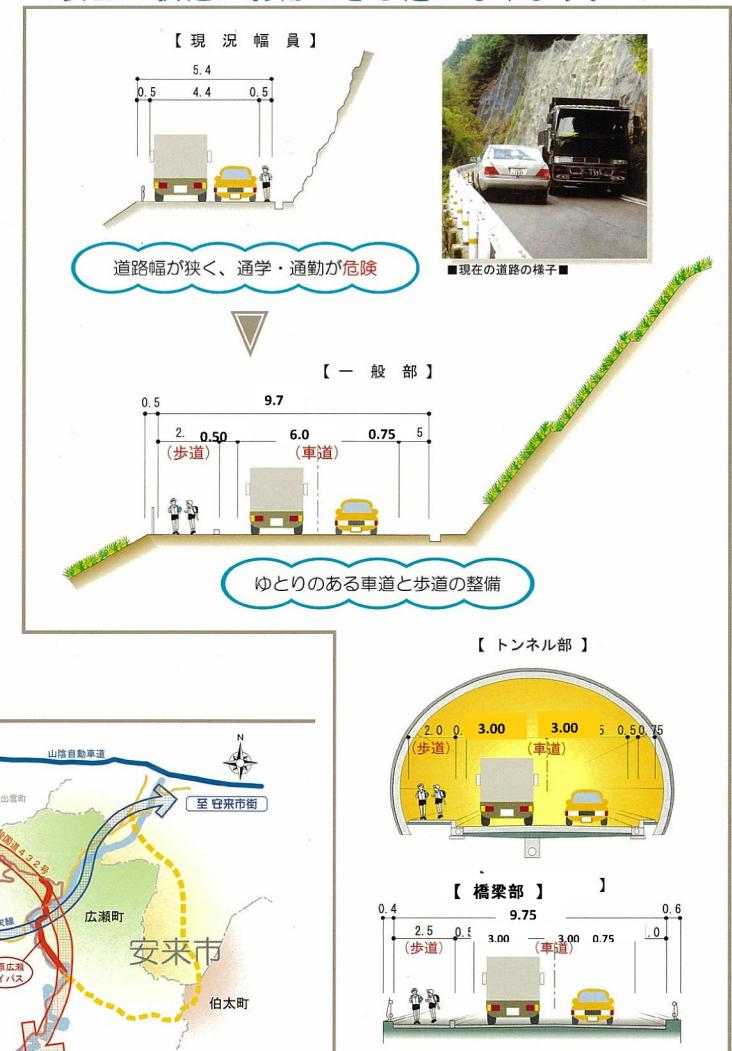
島根県安来市広瀬町菅原地内の国道432号は、急なカーブが多く、道路幅が狭いため車両のすれ違いに困難な箇所があり、さらに歩道も整備されていない等、歩行者やドライバーにとって大変不便な状況となっています。

「菅原広瀬バイパス」は、このような現道の状況を改善するために計画された、延長約4.0kmの道路です。

この道路が整備されることにより、安全で快適な通行ができるようになり、地元の方々にとって安心して暮らせる生活環境が提供されます。また、地域間の移動時間も短縮され、地域間交流や観光・産業振興に寄与する道となります。



通行の不便さを解消し、
安全で快適に利用できる道になります。



地域の交流や活性化を促進し、まちづくりに貢献します。



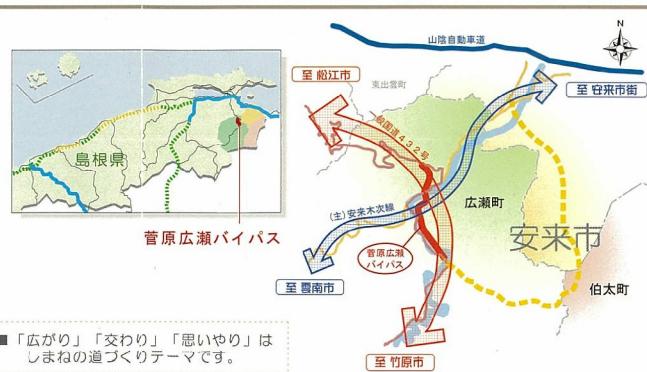
自立と活力ひろがるしまね

- 山陰と山陽をつなぐ広域幹線として、円滑で活発な人・物・情報交流を促進します。
- 高速道路へのアクセス時間が短縮され、広域観光・産業振興・物流エリアが拡大されます。



ゆとりとやすらぎ快適しまね

- 地域間の移動時間を短縮し、地域活動や地域間交流の強化・拡大が図れます。
- 市町村間のアクセス時間の短縮は、隣接地域間の連携強化につながります。



■「広がり」「交わり」「思いやり」はしまねの道づくりテーマです。